

令和2年度 第3回 札幌市 地震被害想定検討委員会

資料 1: 前回の振り返り

令和3年3月22日

札幌市危機管理対策室

1.1 令和2年度第2回委員会における委員意見と対応(案)

1. 被害想定

委員からの意見・助言等	対応(案)	
<p>1.1 観光客・インバウンド 【第2回資料5:P.9】</p> <p>・国内観光客やインバウンドについては、総数だけでなく、例えば中央区にはホテルが集中しているなど、区や地域の特性を考慮して検討した方がよい。</p>	<ul style="list-style-type: none">大型商業施設や業務機能が集中している都心部(札幌駅・大通駅周辺)については、「<u>都市再生安全確保計画</u>」(平成26年3月策定)において、<u>観光客を含む帰宅困難者数を推計</u>し(雪まつり開催時に最大9万6千人)、<u>一時滞在施設や備蓄倉庫等</u>について定めている。その他の地域の帰宅困難者数の推計等は、今後の検討課題としたい。	—
<p>1.2 交通施設 【第2回資料4:P.11以降】</p> <p>・道路・交通の復旧に要する期間についても想定することが望ましいのではないか</p>	<ul style="list-style-type: none">道路・交通の復旧について、<u>被害量に基づく定量的な手法は、中央防災会議等、他の事例でも示されていない。</u><u>災害対応シナリオ</u>の中で、過去の震災の事例や他の市町村が作成した計画などを参考に、時系列で<u>定性的に整理していく</u>ことを考えている。	資料2

1.2 検討の全体スケジュール

●：開催、△：中止、○：開催予定（見込みを含む）

資料調査に基づく検証・検討等
 モデル作成・解析・数量算出・成果作成等

実施項目		令和元年度(2019年度)				令和2年度(2020年度)				令和3年度(2021年度)			
		①	②	③	④	①	②	③	④	①	②	③	④
【地震動予測】 ・震源モデル(3タイプ5地震) ・地下構造モデル(浅部深部) ・強震動計算	手法の妥当性の検証			資料調査に基づく検証・検討等									
	見直し				モデル作成・解析・数量算出・成果作成等								
【被害想定】 ・人的・物的被害 ・社会的被害 ・経済被害 ・新たな被害想定項目	手法の妥当性の検証			資料調査に基づく検証・検討等	資料調査に基づく検証・検討等								
	見直し				モデル作成・解析・数量算出・成果作成等								
【普及啓発】 ・地震防災マップ ・地域防災計画の修正案に対する助言	地震防災マップ								資料調査に基づく検証・検討等	印刷・配布			
	地域防災計画助言								資料調査に基づく検証・検討等	モデル作成・解析・数量算出・成果作成等			
検討委員会				● ● △ 検証・見直し内容の確認		● 検証結果の報告	● 状況報告	○ 地震被害想定見直し完了	○ 方針報告	○ マップへの意見聴取	○ 改訂内容への意見		

(参考)

札幌市防災会議※)				△				○					
地震対策部会※)									○				○

※) 札幌市防災会議・地震対策部会 → 防災行政を円滑に運営するための組織として、災害対策基本法に基づく「札幌市防災会議」があり、「札幌市地域防災計画」や「札幌市水防計画」の策定及び推進を図っている。この会議の中には、地震防災計画の具体的対策の検討を行うため、「地震対策部会」が設けられている。

【令和2年度委員会の予定】

① 第1回 10/8

- ・令和元年度検証結果に対する意見聴取、総括
- ・地震動予測結果(案)の説明、意見聴取

② 第2回 1/7

- ・地震動予測結果(最終案)の説明
- ・被害想定結果(案)の説明、意見聴取

③ 第3回 3/22

- ・被害想定結果(最終案)の説明
- ・R2年度総括

【令和3年度委員会の予定】

① 第1回 6月頃

- ・令和3年度取組内容と全体スケジュール
- ・地震被害想定見直しを踏まえた地域防災計画修正の着眼点への意見聴取
- ・地震ハザードマップ作成方針への意見聴取

② 第2回 10月頃

- ・地震ハザードマップ案の説明、意見聴取
- ・地域防災計画修正骨子の説明、意見聴取

③ 第3回 2月頃

- ・地域防災計画の素案の説明